

1人の登山者として、皆さんと見たい景色がある。

私はプロガイドである前に
山が大好きな1人の登山者です
武村美一さん

ご出身は信州伊那谷。中央アルプスの山岳救助隊に所属され一般登山者の安全に対しても貢献されております。当社では主に信州周辺の山々を案内されますが、意外にも九州や山口周辺の山々もよくご存知です。常々「人気があるコースが必ずしもいい所とは限らない」と考えておられ、あまり知られていない穴場的な山々を案内されるのが得意なガイドさんです。



武村美一さん 中学の時、友達と登った地元南アルプスの仙丈ヶ岳が初めての登山。

●=武村美一氏
★=スタッフ(堀祐希)

発行日
2016年
1月

一
所懸命
心に響く
旅づくり

武村美一さん

中央アルプス山岳救助隊
日本山岳ガイド協会会員

★武村さんはお客さんにどんな山歩きを案内していきたいとお考えですか？

●もちろん私はガイドなので皆さんの意向とか、流行とかで案内する場所が決まりますが、人気があるコースが必ずしもいい所とは限りません。出来る事なら言われた通りに案内するのでは無く、こちらからどんどん提案する形で企画をしてみたいですね。

★それは具体的に言えばどんな企画ですか？

●登山は山頂に行く事が重要では無く、楽しいという事が一番大切だと考えています。これはよく言われる事ですが、実際に実行している方って非常に少ないのですよ。でも実際に実行している方は本当の山の表情を知っていて、一番素敵な山旅を楽しまれていると思います。具体的に言うと、例えば薬師岳の登山口折立から太郎平まで登り、小屋を起点に太郎山辺りまで散策たり、ゆったりとした時間を楽しみ、日が暮れるまで槍ヶ岳をはじめとする北アルプスの山々を眺め、花を楽しみ、夕日に映える山々、満天の星空、山の移ろいを堪能してこそ贅沢な山旅だと思います。



静かな風吹大池の景色 武村ガイド撮影

★確かにそれは贅沢ですね。でも天気が悪く、それを楽しめない時もありますよね。

●そうですね。私はツアー登山でもなんでも一緒に歩くなら仲間として楽しみたいと考えています。山の醍醐味のひとつは仲間との尽きない会話ですよね。日常から離れて大好きな山を語る、それを楽しみにしている人も少なくないと思います。皆で山を語り、山の機嫌がなおるのを待つのも、良い思い出になるでしょう。山小屋での一期一会も含めて、ツアー参加者同士で楽しむ会話のお手伝いも私達ガイドがお手伝い出来ればと考えています。それもガイドの大切な仕事です。

★人気企画の「柵池平から風吹大池・蓮華温泉」はまさにその典型的企画という事ですね。

●その通りです。毎日の歩行時間は3~4時間程度。うまくいけばうっすらと雪化粧の白馬連峰にダケカンバやナナカマドの紅葉、足元には赤くなったチングルマに金色のじゅうたんとなったイワイチョウ・・・ ハイマツの緑を合わせてまさに三段紅葉の様相を楽しむ事が出来ますよね。



でも、もしこれに白馬岳に登るとすればハイリスクになるだけでなく、時間的な制限も必要となります。そうなればいくら綺麗な景色であっても“移動”だけが優先されてのんびりと景色を眺める事は出来ません。そこで1日の歩行時間を3~4時間程度におさえ、行動時間を倍くらいに考えました。寄り道をしたり、景色を見ながらゆっくりとコーヒー等を楽しむ事も出来ますよね。そういう時間が山ではもっとも大切だと考えています。これを理解してもらえる方こそが本当の山好きなんだと…。そんな方達に満足してもらえる企画が出来る様にと日々努力しています。正直、数年前まではこの様な企画はツアー会社で募集しても集まらないものだと思っていました。でも山旅人ならひょっとして、と今回企画したところ、催行人数に達したのですごく驚いたし、嬉しかったです。それだけ山旅人のお客さんは山を楽しむセンスが長けているという事ではないですか？(笑)

★次に武村さんがよく企画される信州の低山。 その魅力をお聞かせ頂きたいのですが…

●低山でもいろいろありますが、私の企画する低山にはあるこだわりがあります。たとえ無名な山でも、見える景色で名峰となりますよね。私の名低山の定義はアルプス、出来れば雪のアルプスが望める山です。視界が広く、気持ちのいいところで無いとイヤです。例えばブッシュをかき分け、展望の無い三角点を目指す方もおられますが、私はそれをするとは思いません。否定する訳では無いのですが、私は快適でアルプスの見える山を選んで企画しています。いろいろ下見をし、たくさん失敗もありますが、良いところもたくさんありました。いつもいろいろな武村流「名低山」を企画しています。あまり有名で無い山々ですが、一度地図と照らし合わせて見て下さい。迫力あるアルプスの展望を想像出来ると思いますよ。



中央アルプス木曾駒ヶ岳千畳敷カールにて救助訓練中の武村さん。この度の東北大地震でもいち早く現地へ入り活躍されました。

★ありがとうございます。

最後に武村さんの夢についてお聞かせ下さい。

五十過ぎたおっちゃんつかまえて夢ですか？(笑)
でもちゃんとありますよ！

私の夢は今、もしくは今後一緒に山を歩く皆さんと親睦を深め、いつかはその方達と夏の北海道に長期滞在し、のんびりと山歩きや釣りをしたり、カヌーやサイクリングを楽しんだりという「キャンプでめぐる北海道の旅」みたいなツアーをガイドしてみたいですね。実はそのつもりでここ数年、毎年休みを無理やりつくって北海道へ遊びに行っていますよ。お陰様でいろいろなネタが増えて来ました。今年は利尻に行って小林さん(ガイド)にすっかり御世話になっちゃいました。ウニも好きになった。(笑)

★なるほど、ではその夢が実現出来る様に当社も努力します。今後とも長い御付き合いを宜しくお願い致します。ありがとうございました。

いかがでしたでしょうか？

武村ガイドの人気の理由は常識にとらわれず、いいカッコもせず、ただ純粋に皆さんと山を楽しみたい…そんな意識にある様に思いました。武村イズムで楽しむ山の旅は、きっと多くの皆様に喜んで頂けると思います。



宝剣岳で登山道の鎖を取り付けしている武村さん。
登山者の安全を守る大切なお仕事です。

2、3名様集まれば ガイドプランで希望の山へ行こう

最寄りの駅まで来てもらえれば、そこから先は武村ガイドが案内。添乗員無し、貸切バス無しなので超少数人数でのツアーが可能です。
ご希望であれば切符の手配も当社にお任せ！

